

有意義な冬休みにするために 冬休み：12月24日（水）から1月7日（水）まで15日間

向寒の候、保護者の皆様にはご健勝のことと、お喜び申し上げます。
さて、事故のない楽しい冬休みにするために、各家庭におかれまして次の点に注意して
くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

1 スマホ・SNSによるトラブルや事故防止についてのお願い

相変わらず全国ニュースでもSNSに関連した事件が報道されてます。

生徒たちには、次のように指導しています。

- (1) 興味本位で怪しいサイトや出会い系サイトなどへ
アクセスしたり、SNSを通して見知らぬ人に会おう
としたりすると、性被害や誘拐、監禁など、命に係わる
被害を受けたり、金銭強要、脅迫など、家族まで犯罪に
巻き込まれたりします。甘い言葉、話には必ず怖い裏の
顔があると思って間違いありません。絶対にやめましょ
う。

- (2) SNS等での悪口、個人情報流出の問題が後を絶ち
ません。気分や感情にまかせて、勢いで書きこむと…

- ① 内容によっては、いじめ加害者になって犯罪につな
がります。

- ② 取り消そうと思っても、消去できない、抜けられな
いというやっかいなサイトがたくさんあります。

- ③ サイトを利用したとすると、多額な請求書が親あてに届きます。

- ④ 一度SNSに書きこんだものは、どんどん拡散し、知らない人まで伝わって、永遠に消去
できない（デジタルタトゥー）状態になります。

※ こうなると、自分だけでなく、被害者、家族も巻き込んで、ずっと苦しむことになります。

スマホの約束6か条

あ…会わないで！

（知らない人と）

と…撮らないで！

（自分の裸を）

が…画像を送らないで！

こ…個人情報をのせないで！

わ…悪口を書きこまないで！

い…いじめないで！

【お願い】トラブルが発生したら、最終的には保護者が責任をとらなくてはなりません。
○保護者の管理と責任の下で、時々お子様の使用状況を確認し、再度ご家庭でルール
を話し合い、安心・安全に使用できるようにお願いいたします。

○スマホにはフィルタリングサービスを利用することを強くお勧めします。

2 ゲーム依存症の危険な問題を防ぐために

以前、報道番組でスマホやゲーム依存の特集番組がありました。毎日長時間にわたってゲー
ムを行っていたため、「ゲーム障害」という心の病気にかかって、引きこもり、社会から孤立し
てしまうという深刻な内容でした。時間を忘れて夢中になりやすい冬休みを前に、生徒たちに
次のように指導しています。

- (1) 長時間のゲームが、知らぬ間に重大な病気になんて近づくことをしっかり理解して、冬休
みに向け、ゲームをやめる！一日1時間以内！などの目標を決めて実行しよう。

- (2) ゲームやSNS等に支配されそうな生活を見直し、代わりに、読書や学習、運動
の時間を増やし、自分の心と身体を鍛えよう。

3 生活・行動について

規則正しい学校生活から、比較的自由な家庭生活に入ります。学校では、冬休みの計
画を一人ひとり立てさせています。規則正しい生活が送れるようご協力をお願いします。

- (1) 帰宅時刻を守らせてください。→平方部で共通に決めた帰宅時刻は 午後5時です。

保護者同伴であっても、深夜（午後10時～午前5時まで）の外出は、福島県青少
年健全育成条例違反となります。

- (2) 年末年始で、人出の多くなる時期です。インフルエンザやコロナの感染防止とともに、
服装や言動、社会的な常識等について、具体的にアドバイスしてあげてください。

4 非行防止について

- (1)金銭のトラブルに注意してください。
(友人間での貸し借り、売買をさせない)
※ お子さまの所持しているものに注意してください。
(見たことのない品物・・・もしかしたら・・・)
- (2)盛り場徘徊、娯楽場・遊技場への出入りをさせないでください。
※ 大型店舗のゲームコーナー、カラオケボックス、ボーリング場への出入りは**保護者同伴**です。子供だけでは絶対に行かせないでください。
尚、ゲームセンターへの出入りは禁止です。
- (3)夜間外出・外泊を絶対にさせないでください。
- (4)子供部屋を子供の溜り場にさせないように注意してください。特に、昼間の家を空ける時間帯に溜りやすくなります。喫煙や飲酒をはじめ問題行動のきっかけになる場合がありますので、十分に気をつけてください。
※ 1日に1回は、お子さまと話す機会をつくっていただきたいと思います。
※ 何か心配なことがあれば、すぐに学校、担任までご連絡ください。



5 健康について

- (1)早寝早起き等、自分で立てた計画表をもとに規則正しい生活が送れるようご協力をお願いします。
- (2)虫歯の治療、インフルエンザの予防接種等、休業中に治療や予防に努めてください。

6 学習について → 家庭学習は、一日あたり「学年＋1時間以上」が目標

- (1)1、2年生においては、冬休みの課題があります。計画的に進め、冬休み前半に終わらせるように一声掛けていただければと思います。
- (2)三年生は、受験本番目前。一日5時間以上は、学習に取り組ませたいものです。

7 事故防止について

- (1)地域や関係機関から、中学生の自転車の乗り方が良くないという声が聞かれます。
ご存知のように、いわき市でも自転車による人身事故で、死亡事故まで起きております。特に歩道での乱暴な運転や無灯火などが問題となっています。お子さまが出かける前に一声掛けて、注意を促してください。
※ 道交法上例外を除いては、中学生以上は歩道を自転車で走行できません。(自転車は軽車両に含まれる)
※ 交通量が増えていますので、歩行の際も含め交通事故等にあわないよう、ご家庭でも十分に注意するよう話してください。
- (2)火遊びの事故等に十分注意させてください。
※ 子供だけで家に居る際の、ストーブ、ガスなどの火気管理に十分気を付けてください。
- (3)依然として声かけ事件や不審者情報が寄せられています。外出する際には、帰宅時間や行き先、誰と行くのかなどを確認されるようにお願いします。
※ 万が一、声かけ事件等に遭われた場合には、すぐに警察(110番)へ通報し、その後、学校への連絡をお願いします。

学 校 25 - 2579

(ただし年末年始と休日、平日の16:30以降は電話は不通になります)

※ taira3-j@fcs.ed.jp にご連絡ください

子供たちにとって楽しい冬休みになるよう

ご家庭のご協力をお願いいたします。

